

## 遺伝子検査サービス「Genovision Dock®(ゲノビジョン ドック)」の研究利用の 拡大について ～電磁的同意取得機能の提供開始～

NTTライフサイエンス株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:是川幸士、以下、「NTTライフサイエンス」)は、遺伝子検査サービス「Genovision Dock®」を受検した会員を対象に、新たに認められることとなった電磁的方法による同意取得を活用して、遺伝子情報などを利用した研究の参加者募集を開始いたしました。

「Genovision Dock®」の受検者はすでに 37,000 名を超えており、多くの会員を対象に、健康食品などの臨床試験をはじめ様々な研究を柔軟に実施していただけるようになります。また、研究に参加していただく会員の方には、Web などでも分かりやすく研究内容をご説明して同意をいただくとともに、研究依頼元が希望する場合には、インセンティブとして d ポイントを進呈することが可能です。電磁的同意取得機能を用いた研究協力のファーストケースとして東京大学医科学研究所との共同研究課題である「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)による生活スタイルの変化と健康に関する影響調査」の募集に活用しております。

今後は、「Genovision Dock®」を受検していただいた方の本人同意にもとづくデータ利活用を通じて、医療分野における研究開発の促進、健康食品などの商品開発への貢献をさらに進めてまいります。

NTTライフサイエンスは、2020 年 4 月より健康経営®サポートサービス「Genovision®(ゲノビジョン)」の提供を開始<sup>※1</sup>し、全国の約 50 医療機関において、企業の従業員の方へ遺伝子検査サービス「Genovision Dock®」を提供し、すでに 37,000 名を超える方(2022 年 2 月末現在)に受検していただいております。

このたび、「Genovision Dock®」を受検し、Genovision®サービスに会員登録していただいている方を対象として、遺伝子情報などを利用した研究のモニター募集、治験の参加者募集を開始いたしました。これらご協力いただく方の募集及び研究利用などへの同意取得にあたっては、関連する指針およびガイドライン<sup>※2</sup>に沿って遺伝子情報などの研究利用に関する電磁的同意の取得を行います。具体的には、会員の対象者に「研究へのご協力をお願い」を送付させていただき、研究内容などについて分かりやすくご説明するとともに、同意をいただいでご参加いただく方に対して d ポイントを付与するなどのインセンティブの機能も提供します。

電磁的同意取得機能を用いた研究協力のファーストケースとして国立大学法人東京大学医科学研究所(本部:東京都文京区、総長:藤井 輝夫 以下、「東京大学医科学研究所」との共同研究課題である「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)による生活スタイルの変化と健康に関する影響調査」の募集を実施しております。

今後は、「Genovision Dock®」を受検していただいた方の本人同意にもとづくデータ利活用を通じて、医療分野における研究開発の促進、健康食品などの商品開発への貢献をさらに進めてまいります。

東京大学医科学研究所 村上善則教授のコメント

「日本のゲノムコホートの中で、比較的若い働く世代を対象とした企業コホートは新たな研究基盤として重要なものとなってくる。このコホートの特徴としては、世界に類を見ない20年～30年の長期間にわたって蓄積した正確な健康診断情報の活用に加えて、コホート協力者との長期間にわたる双方向コミュニケーションが可能であることが挙げられる。この特徴によって経時的な情報更新はもとより、研究や社会の状況に応じて柔軟に情報項目を修正することが可能となるほか、次の段階として介入研究への協力者を募ることなどが可能となる。今回、このコホートに電磁的同意取得機能が備わることで、柔軟で親しみやすいユーザーインターフェースの提供と効率的で持続可能な運営につながり、研究活動と、その成果の社会還元に一層貢献することが期待される。」

NTTライフサイエンスは、「Genovision<sup>®</sup>」の各サービスをもとに、将来の疾病発症リスクを予測するアルゴリズムの開発や健康サービス産業の研究開発に向けたデータ活用支援を通じて、新たな価値を創出する取組みに貢献してまいります。

(参考)各サービスおよび共同研究の概要は以下の通りです。

### 1. 遺伝子検査サービス「Genovision Dock<sup>®</sup>」の概要

遺伝子検査サービス「Genovision Dock<sup>®</sup>」(以下、「本検査」)は、健康診断などで得られる「今の健康状態」に加え、「将来の疾患リスク」や、「自分の体質」について知るための検査です。本検査は、健康診断などのタイミングで医療機関を通じた採血により検査を実施いたします。

本検査の「検査結果レポート」では、さまざまな疾患への相対リスク(特定の遺伝子情報を持つ集団の平均的なリスク)や体質などの情報を提示し、疾患リスクの軽減に向けた生活習慣改善のアドバイスも提供いたします。

なお、本検査の結果については当社から受検者の方ご本人および医療機関にのみ報告し、受検者の方ご本人の同意を得ることなく、第三者へ提供することはありません。

### 2. 電磁的同意取得機能の概要

「Genovision Dock<sup>®</sup>」を受検し、会員登録していただいている対象者に対して、「研究へのご協力をお願い」をメール送付及び Genovision<sup>®</sup>サービスサイト(以下、「サービスサイト」)によりご案内します。

興味を持たれた方には、サービスサイトへのログイン後のページ(以下、「マイページ」)にて、研究概要・目的・情報の取扱い方法・その他要項をご確認いただき、対象となる研究ごとへ参加の同意をさせていただきます。同意の撤回についてもマイページにて可能です。

### 3. 東大医科学研究所との共同研究の概要

「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)による生活スタイルの変化と健康に関する影響調査」は昨今の外出

自粛や働き方の変化などによる健康への影響と、体質や職種との関連について解明し、今後の健康管理に関する知見を得ることをめざすものです。

※1 「健康経営サポートサービス「Genovision(ゲノビジョン)」の提供開始について」

<https://www.ntt-lifescience.co.jp/news/200401/>

※2 経済産業省「経済産業分野のうち個人遺伝情報を用いた事業分野における個人情報保護ガイドライン」、および文部科学省、厚生労働省、経済産業省「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」

※3 「Genovision<sup>®</sup>」、「Genovision Dock<sup>®</sup>」「Genovision Action<sup>®</sup>」は、NTTライフサイエンス株式会社の登録商標です。

■遺伝子検査導入などに関するお問い合わせ先

NTTライフサイエンス株式会社

ビジネスアライアンス部

nttlsc-ba-ml「アットマーク」ntt.com

※迷惑メール防止のため、「@」を「アットマーク」と表示しています。

メールをお送りになる際は、「アットマーク」を「@」に置き換えてください。